

桃山から江戸の栄華

2026年 西陣織美術工芸展〈前期〉特別展

西陣織で魅せる煌めき

1/10土 6/28日

10:00→17:00 入館16:30まで／月曜休館(祝日の場合は翌火曜)

四条烏丸

西陣織 あさぎ美術館

NISHIJIN ASAGI MUSEUM

YouTube 西陣織あさぎ美術館

公式YouTubeチャンネルで予告動画を公開中です



文化庁

京博連

主催：西陣織・丹後織物フォーラム実行委員会 共催：西陣織あさぎ美術館

後援：文化庁・京都府・京都市・京丹後市・京都市内博物館施設連絡協議会

西陣織工業組合・丹後織物工業組合

協賛：塚喜商事株式会社

MOMOYAMA → EDO

西陣織 丸帯「尾形光琳」紅白梅図

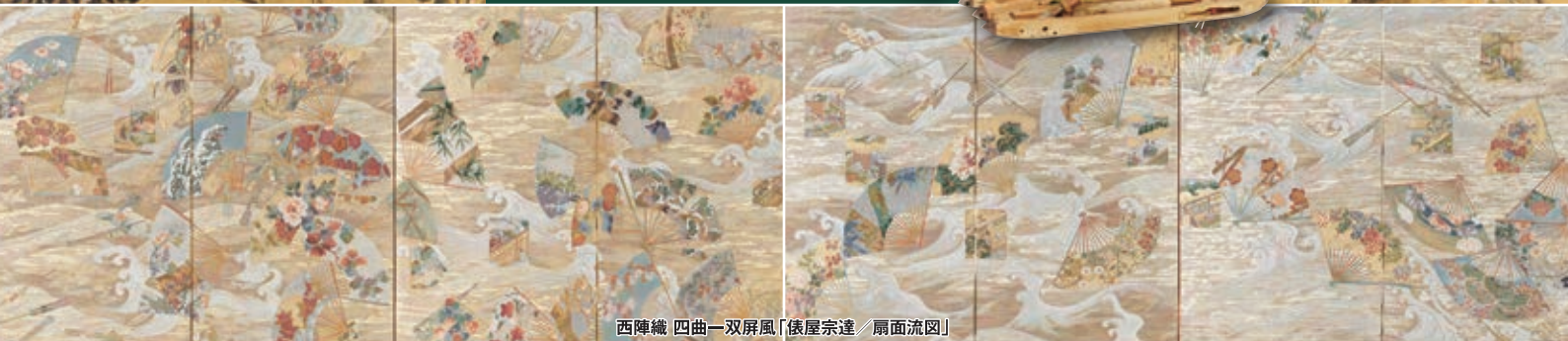
安土桃山時代は、織田信長と豊臣秀吉が活躍した時代です。日本の歴史の中でも特に華やかで豪壮な、戦国の活力溢れる文化が栄えました。狩野永徳による「上杉本洛中洛外図屏風」など、金箔を使った絢爛豪華な屏風絵が代表的です。

戦乱の世を終わらせ、約260年にわたる天下泰平の世が続いた江戸時代。経済が発展し、庶民文化が花開きました。本阿弥光悦、俵屋宗達により始められた琳派は、大胆で装飾的な美の世界を作り出します。2つの時代にかけて、長谷川等伯など多くの絵師が活躍しました。

桃山から江戸の栄華を、西陣織でお楽しみください。



西陣織 丸帯「酒井抱一」桜図屏風十二ヶ月花鳥図



西陣織 四曲一双屏風「俵屋宗達」扇面流図

常設展

印象派

impressionism

印象派の特色である光。様々な織技法でペイントタッチを表現し、優美に織り上げました。



西陣織「ゴッホ／ひまわり」

仏教美術

buddhism

西陣最高の織技術を駆使し、日本の文化と、いにしへの心を写実的に織り上げました。



西陣織「阿修羅像」

館内のご案内



インスタレーションルーム



フォトブース



シアタースペース



【開 館】10時～17時（入館は16時30分まで）

【休館日】月曜日（祝日の場合は翌火曜日）

【入館料】一般：500円[400円] 大学生・高校生：400円[300円] 中学生以下：無料

※[]内は20名様以上の団体料金です。

※入館料は現金のみのお取り扱いとなります。

※障がいをお持ちの方1名に対して同伴者1名まで、入館料を半額とさせていただきます。

●大学生以下の方は年齢のわかるものをご提示ください。

●4名様以上で、30分間の美術館解説ツアーを受け付けております。

〒600-8412 京都市下京区烏丸通仏光寺上ル 二帖半敷町661 ツカキスクエア 7F
Tel.075-353-5746 Fax.075-343-1150 E-Mail: asagi-museum@tsukaki.com
<https://asagi-museum.jp/> ツカキグループ

□ 電車・バスなど公共交通機関でお越しの方

阪急京都線「烏丸駅」②出口より南へ徒歩3分・地下鉄烏丸線「四条駅」⑥出口すぐツカキスクエアより、1階にて受付後エレベーターで7階へお上がください。

□ お車・自転車などでお越しの方

当館には、駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関でお越しください。

